



# 9月 調布幼稚園だより

令和6年8月29日



園長 山形美津子

## 『子どもの心を育てる行事』

間もなく夏休みも終わり、第2学期が始まります。例年になく暑さが厳しい夏休みでした。それでも子どもたちは普段できない様々な経験をしたことでしょう。帰省された方、旅行に行かれた方、遠出をしなくてもご家庭で楽しく過ごす工夫をされた方もいらっしゃるでしょう。その貴重な体験が子どもたちを大きく成長させたことと思います。2学期からの園での生活や活動にその体験を生かし、力を発揮してくれることを願っております。

調布幼稚園は2学期に、こども広場、運動会、表現ステージ（発表会）等、いろいろな行事を予定しています。「行事は、子どもの心を育てる」と言われます。行事は幼稚園生活の流れの中で生活に変化や潤いを与え、子どもたちが主体的に楽しく活動できるように計画しているものです。子どもたちは行事に至るまでの過程で様々な体験をしますが、その体験が子どもの活動意欲を高め、子ども同士の交流を広げ、深めるとともに、自分や友達が思わぬ力を発揮できることに気付いたりします。また、一人ではやり遂げられなくても皆と一緒にであれば、くじけずに目標を目指してやり続けようという気持ちを育てることもできます。このような体験が子どもの心を大きく育てることになるのです。

今月号は、行事を経験することにより育つ子どもの姿を考えてみたいと思います。

9月に行う「こども広場」は、年長組がクラスでどんな広場にするかを友達と一緒に考えます。各クラスが1学期に遊びの中で楽しんできたことを基に取り組みます。お客さんを楽しませるためにアイデアを出し合います。遊びが基になっているので意欲的に取り組んでいくことができます。このようにクラスで一つのことを決めるときには友達の考えを聞いたり、自分はこうしたいという意見を出したりして、話し合って決めます。先の見通しがもてるようになっている年長組なので1学期からこども広場への活動は始まっています。また、数年ぶりに未就園児を招待したり、年少組や年中組を招待したりするので、年長児は張りきって取り組むことと思います。今年はまだしこ会の保護者の皆様から手作りの作品を提供していただきます。ありがとうございます。

運動会や表現ステージでは、クラスや学年でその年齢に合ったねらいのもと、練習を重ねていきます。練習をしていく過程においてそれぞれの学年が少し難しいことに挑戦したり友達と気持ちを合わせたり、ルールを身に付けたりと、たくさんの学びがあります。大きな行事を乗り越えたときには達成感を感じ、自分自身が心も体も成長したことが感じられるものです。どの行事もお客様やおうちの人にお見せするという目標もありますから、その日を目指して頑張る子どもたちの姿が見られます。

当日に至るまでの毎日努力の積み重ねがたくさんの学びを生みます。お子さんの体調管理や日々の送迎など、2学期もよろしく願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様、二学期もご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### ＜幼児の睡眠について＞

日本小児保健協会が1980年～2000年に行った幼児期の睡眠習慣に関する調査によると、1歳6か月児～6歳児の全ての年齢において22時以降に就寝する割合が増加しており、子どもの生活リズムが年々夜型傾向にあることが明らかになりました。（その後の追跡調査でも同じ）幼児期の正常な心身の発育には、10時間程度の睡眠時間が必要と言われていいます。睡眠不足や睡眠障害等の睡眠問題は幼児も大人と同じです。疲労感をもたらし、情緒を不安定にし、適切な判断力を鈍らせる等、生活の質に大きく影響します。

2学期が始まります。幼稚園では運動的な活動も沢山行います。十分な睡眠時間を確保するとともに、エネルギーのもとになる朝食をしっかり摂らせ、意欲的な園生活を送るために毎日の生活習慣を大切にしましょう。

ご家庭でもこの機会に改めて子どもの睡眠や生活習慣について考えてみましょう。

## 9月の目標

### 全学年

- 園生活のリズムを取り戻す。
- 1学期に育てていた栽培物や畑の様子の変化に関心をもつ。
- 熱中症予防の意識をもち、日陰で遊んだり、水分を十分に摂ろうとしたりする。

### 年少組

- 園生活のリズムを思い出し、喜んで登園する。
- 気に入った遊具や遊びの場で、自分なりのやり方で遊びを楽しんだり、同じ場にいる友達に親しみをもち、かかわりを楽しんだりする。
- 暑い日の過ごし方を思い出し、汗をかいたら自分でハンカチで拭いたり、水分補給をしたりする。

### 年中組

- 友達とのかかわりを楽しみながら、自分の思いを言葉や動きで伝えたり、友達の思いにも気付こうとしたりする。
- みんなで一緒に取り組む中でルールを守って遊ぶ楽しさや必要性に気づき、勝ち負けのあるゲーム遊びに参加し、嬉しさや悔しさなど様々な感情体験をする。

### 年長組

- みんなでする活動を楽しむ中で、友達の良さに気付いたり、認めたりする。
- 友達と共通のめあてをもって遊びを進める楽しさを味わう。
- 自分の意見を伝えるとともに、友達の意見も聞いて、皆で一緒に活動をやリ遂げ達成感を味わう。
- こども広場を通して、自分たちが一生懸命頑張ったことによって、未就園児や年少組、年中組にも楽しんでもらえたという満足感を味わう。

